

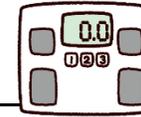
別紙入院診療計画書 心不全の治療を受けられる方へ

様

医師

看護師

| 経過          | 入院日  | 入院2日目～入院5日目   | 入院6日目～退院日  |                                  |
|-------------|--|---|--|----------------------------------|
| 月日          | / /  | / ~ /   | / ~ /  |                                  |
| 目標          | 血圧、尿量、呼吸状態が安定する<br>呼吸困難、胸部症状が改善する                                | 浮腫が軽減する   | パイタルサインが安定している<br>日常生活の注意点について理解できる<br>呼吸困難なくリハビリができる                              |                                  |
| 治療薬剤        | 内服薬の追加、継続、中止があります<br>利尿薬を投与します<br>血圧や内服内容に応じて持続の点滴をします           | 状態に応じて医師の指示のもと注射や点滴の継続、減量、中止をします                                  |  |                                  |
| 処置          | 心電図モニターをつけます<br>尿量測定をします<br>必要時、酸素吸入をします                         | 状態に応じて医師の指示のもと酸素の減量、中止をします<br>11時（昼食前）に体重測定を毎日します                 | 退院時、心電図モニターを外します   |                                  |
| 検査          | 採血をします<br>尿検査をします<br>胸部レントゲンを撮ります                                | 状態に応じて採血、心電図、胸部レントゲン、心臓エコー検査、心臓カテーテル検査などをします                      |  |                                  |
| 安静度<br>リハビリ | ベッド上安静です   | 状態に応じて心臓リハビリテーションを開始します<br>開始後は心臓リハビリテーションの経過に沿って活動できます           |  |                                  |
| 食事          | 医師の許可があれば治療食が開始されます<br>身体の状態に応じた食事形態になります<br>1日（ ）mlまでの飲水制限があります |   |  |                                  |
| 排泄          | ベッド上または尿の管が入っています  | 状態や心臓リハビリテーションに応じて排泄方法が変わります<br>尿の管が入っている場合は医師の指示のもと抜きます          |  |                                  |
| 清潔          |  | 体を拭きます  | 状態や心臓リハビリテーションに応じて洗髪やシャワーができます   |                                  |
| 説明指導        | 主治医と担当看護師より今回の入院について説明します<br>服薬歴、持参薬等の確認を薬剤師がします                 | 状態が落ち着いてきたら日常生活の注意点について説明します<br>理学療法士、担当看護師より心臓リハビリテーションについて説明します | 「心臓病とうまくつきあうために～心不全～」に沿って担当看護師より説明します<br>疾患について（ / ）<br>食事について（ / ）<br>生活について（ / ） | 栄養士より栄養指導をします<br>ご家族の方の同席をお願いします |



\*病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更する場合があります \*わからないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

富山赤十字病院

以上につき 年 月 日 主治医から説明を受けました 患者署名 \_\_\_\_\_ 代理人 \_\_\_\_\_ (続柄) \_\_\_\_\_

2024.3.作成